

みんなの ひろば



※上のイラストは、題字と同じ内容を指文字と手話で表したものです。

主な 内容

- 新型コロナウイルス対策～事業団の取組み～…2、3
- 県立児童館いわて子どもの森特集 ……4、5
- 業務改善活動入賞施設紹介 ……6
職員提案制度入賞者紹介
事業団II期採用試験案内
てしろりの丘から
- <シリーズ>時の足跡～10年を振り返って～…7
児童健全育成活動功労者表彰
- 創作活動の紹介 ……8
新採用職員紹介
役員・評議員紹介

第135号

令和2年10月31日
発行



岩手県立児童館いわて子どもの森

遊びのキット「サラマワンダー」であそんでみたよ!

※4、5ページに関連記事掲載

新型コロナウイルス対策 ～事業団の取組み～

昨年度から日本国内において新型コロナウイルス感染症が発生している状況を踏まえ、当事業団においても国や県からの通知等に基づき適切に対応し、事務局と施設等が情報を共有しながら、利用者様の感染防止はもとより、職員を介した感染が発生しないよう、職員全体で感染予防の徹底を図っているところです。

本年度においても、県知事メッセージを周知するとともに、法人として統一した感染症防止策と利用者支援への対応

を図ってきました。

また、4月16日には新型コロナウイルス感染症の全国的な広まりから、全都道府県を対象とした「緊急事態宣言」が政府から発出されました。当事業団では県の「基本的対処方針」を参考に、新型コロナウイルス感染症が県内で発生した場合や施設所在市町やその隣接市町村で感染が発生した場合など、段階に応じた感染防止の取組みについて「新型コロナウイルス感染症に係る基本的対応について」として定め、全施設と共有しているところです。また、万一入所施設で新型コロナウイルス感染症が発生した場合に備え、①施設内のゾーニング②罹患者の隔離、住み分け③利用者への支援関連④職員の居住先の調整を項目とした対応マニュアルも全施設で作成したところです。

全都道府県を対象とした「緊急事態宣言」は5月25日に解除されましたが、引き続き県内の感染状況を的確に把握し、利用者様の感染防止を第一に、必要な取組みを講じていきます。

正しく着よう！ 防護服着脱のポイント

中山の園（二戸町）



着脱は必ず2人で行いましょう。

中山の園では、新型コロナウイルス感染症の発生を想定した、防護服の着脱訓練をしています。コロナ禍によりメディア等で目にする機会が増えた防護服。中山の園瀧澤久子主査看護師にその取扱いについて聞きました。

防護服着用時の注意点は？
（瀧澤）破損がないか確認し、隙間を作らない事が重要です。袖や裾は手袋等の中に、頭髮は帽子の中にしましましょう。

感染拡大防止のため脱衣は1人で行った方がいいでしょうか？
（瀧澤）汚染面に触らないよう注意し、必ずペアで行います。1人で行うとかわたって感染拡大の危険性を高めます。

実際に着てみると不織布製でも密閉されているため大変暑く、動きづらさも感じました。ウイルスを施設に持ちこまないよう基本的な予防の徹底が大切だと思います。



隙間を作らないのがポイント！



ウイルスに触れる面は最小限に。



瀧澤主査看護師

みんなで感染予防！ 「コロナに負けるな!!」

松風園（花巻市）

緊急事態宣言発生後、松風園においては、利用者みなさんにも協力いただき感染防止に努めています。今回は、松風園の取り組みについてご紹介いたします。

立ち上がった松風会

松風園には、松風会という自治会組織があります。コロナの流行と同時に「みんなで予防しよう」と立ち上がったのは、松風会役員のみなさんでした。どうしたら、手洗いやうがい徹底できるのかを話し合うなかで、「歌に合わせてみんなで手洗いの仕方をやってみ

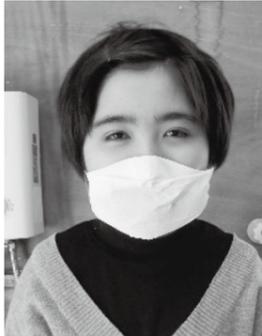


ポスター完成!!

ようよ」とか、「ポスターを作ったろう」など様々な意見が出されました。実際に、自治会例会の場で、みんなが大好きな「世界に二つだけの花」のフレーズに合わせて、役員のみなさんが手洗いのデモンストレーションを披露してくれました。参加していた利用者さんからは、楽しそうに真似る様子がみられました。そして、ポスター作りは、どんなスタイルが良いのか意見を出し合いながら、ポスター写真の撮影から、コメント挿入まで自分たちの手で作り上げました。園内や各事業所の手洗い場に掲示し、利用する方々の目を引いています。

マスク不足の危機への対応

現在は、マスク不足は解消され手に入れやすい状況になっていますが、マスクの購入ができず、園の在庫が少なくなったとき、就労支援移行事業所の利用者さんが、身近な材料で使い捨てマスクを作ってくれました。現在も、配



キッチンペーパーと輪ゴムで作ったマスクです

膳時に使用しています。

オンライン面会

コロナが流行し、帰省や面会の制限が余儀なくされたとき、ご家族から、電話だけでなく、顔を見て話したいとの要望がありました。そこで、オンライン面会ができるよう整備しました。オンライン面会を利用されたご家族からは、「元気そうな顔がみれて安心した」との声が寄せられています。



久しぶりの面会です

やりこむ

コロナ対策を始めてから半年以上が経過しました。まだまだ、目に見えないウイルスに怯えて暮らす毎日ではありますが、振り返ると、松風園全体で力を合わせ様々なピンチを乗り越えてきました。これからも、この取り組みを継続し、感染予防に努めていきたいと思っています。

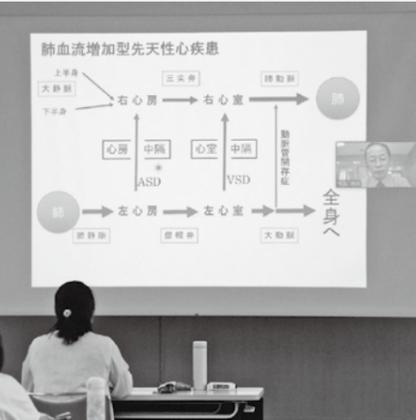
オンラインでつながろう!

当法人ではWeb (Zoomミーティング) を使用した会議、研修会を積極的に実施しています。

9月24日に事務局内ウェブスタジオと、各施設・事業所8カ所をつないで開催した事業部会。



8月28日に開催された重症心身障害が支援者育成研修会。心身障害児総合医療療育センター外来療育部長の中谷講師が東京から7時間の講義を配信。



SNSで発信! 『お家で遊ぼう』

いわて子どもの森は、開館以来初の長期休館で、スタッフの会話にも「寂しいね」「子どもたち、お家で何してるのかな」という内容が増えていきました。外出自粛で自宅にいる時間が長くなった子どもたちにも、少しでも楽しい時間を過ごしてもらいたい。そんな思いから、フェイスブックやインスタグラムを活用した『お家で遊ぼう』の発信を始めました。

子どもの森特製クラフトや身近な材料で遊べるミニゲームの紹介など、投稿内容はさまざま。ただ、①特別な材料や道具を使わない ②工程が少なく単純 ③説明書は細かく書かない ④説明書どおりやったとしても、

その子らしさが出せる という点を大切にしました。ちなみに材料は、ペットボトルキャップやトイレットペーパーの芯が大活躍！普段捨ててしまうものも、見方を変えれば遊びになる。投稿を見た方がそんなことにも気づいてくれたら嬉しいなと思



紙をちぎったらフシギな生き物が…!?



表紙の「サラマワンダー」。
作り方を写真やイラストでわかりやすく説明！

6月1日の再開館までほぼ毎日発信を続ける中、SNSには「やってみたい動画」をアップしてくださる方や、「お家でやってみます！」等コメントをくださる方も。子どもたちが遊ぶ様子を見て嬉しくなったり、温かいコメントに励まされたりと、発信を通して、行うことができました。



段ボールに穴を開けて見てみると…?

遊びのキット送ります!

『お家で遊ぼう』の発信に加え、臨時休館中に取り組んだことがもう1つ。その名も『遊びのキット送ります!』。県内の0～18才を対象に、すぐに作って遊べる工作キットを送りました。

キットは全部で7種類。その中から、「兄弟だから対戦系が盛り上がるかな」など、申込書にある兄弟構成や年齢、性別などを参考に、スタッフが「その子用」に5種類詰め合わせ、手書きした名前入りの手紙と一緒に送りました。テレビ局が取材してくださったことも



スタッフ総出で作業中!

子どもの森特集

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、いわて子どもの森は3月10日から5月31日まで臨時休館しました。休館中の取組みについてご紹介します。



最後の発送。郵便屋さん、お願いします!

組みで、約6,000件、12,000人の子どもたちにキットを届けることができました。子どもたちからは、「ありがとう」と一生懸命自分で書いたお手紙や、キットで楽しそうに遊んでいる写真、動画が届きました。自宅を過ごす長い長い時間の中で、キットを作ったり遊んだりする時間は一

瞬なのもかもしれません。でも、写真や動画越しに子どもたちのキラキラした笑顔を見て、「やってよかった」と心から思います。

今私たちにできること、今「だからこそ」できること。開館した現在も、日々変わっていく状況を前向きに捉え活動しています。みなさんのご来館を、お待ちしております!



お手紙を添えて、「その子用」キットを送りました。



〈シリーズ〉時の足跡 ～10年を振り返って～



ほんやりと仕事をしてきたつもりはなかったのですが、今回この原稿の依頼をいただき、あらためてこれまで自分が何をしてきたのかを振り返ってみると、あまりにも何も思い出すことができず、驚いてしまいました。「10年ただほんやり過ごしてきたのか……」と落ち込みそうになりましたが、ふと、最初に担当した御利用者様と指導職員の方の顔がぱっと頭に浮かぶと、2人にまつわる出来事と一緒に、自分の古い記憶が鮮明に蘇ってきました。他の御利用者様や職員についても同じでした。自分で思い出すことはわずかなのですが、これまで関わった人々を通して過去を探っていくと、驚くほど様々なことを思い出すことができました。そして、そんな作業を繰り返しているうちに、なんとなくこの10年間、御利用者様に寄り添って過ごして来られたかな、と少しだけ思えました。そう思えたのも関わって下さった職員の皆さんのおかげです。

今後は、後輩の職員に指導する立場にもなると思います。初心を忘れず、常に御利用者様の視点で支援して行きたいです。



たばしね学園
寮棟主任
佐々木 和人

採用からの10年を振り返って思うことは“共に働く同僚、上司への感謝です”。初任地は児童施設で、当時、高校を卒業したばかりで障害に関する知識、社会経験も乏しく、要領も良くないのでなかなか仕事に慣れることができませんでした。採用から2～3ヶ月は働くことをただただ苦しく感じていました。気長に根気強く指導して下さった上司や同僚の支えがなければ辞めていたと思います。

今年で11年目になりますが、その間、2度の異動があり、障害者支援施設、現在は共同生活事業所での業務に従事しています。異動先では、業務の内容が全く異なる為、一から覚え、学ぶ中で、同僚、上司にたくさん助けていただきました。

ありがたいことに、公私ともにお世話になっている同僚、上司もたくさんいます。

私は職場の環境は利用者支援に大きく影響すると思っています。この先も同僚、上司への感謝を忘れず、より良い利用者支援が出来るよう仕事に取り組んでいきたいと思っています。



共同生活事業所「オリザ」
生活支援員
佐藤 良江



いわて子どもの森
長崎 由紀 主任児童厚生員

去る令和元年5月、(一財)児童健全育成推進財団より表彰していただきました。児童厚生員(プレリーダー)としての16年の活動を認めていただいたものと、大変光栄に思います。児童館には、「遊びを通じて子どもの身体と心を健やかに育成する『健全育成』という役割があります。子どもの「やってみたい!」を引き出し、そこに寄り添い、楽しいを一緒に創る。これからの、この仕事に誇りを持って取り組んでいきたいと思っています。

児童健全育成 活動功労者 表彰を受けて

令和元年度 業務改善活動入賞施設

- 【最優秀賞】
 - いわて子どもの森
～SNSを活用した情報発信～
- 【優秀賞】
 - つつじ
見えない安心を備えよう ～より安全な環境を目指して～
 - たばしね学園のぞみ通り
自閉症の支援について
(行動障がい支援のレベルアップを目指して～セブンールの実践～)
- 【優良賞】
 - みたけの園
支援記録の手法を学ぼう。
 - 和光学園
自分の将来をイメージしよう
- 【奨励賞】
 - 好地荘
Set's Good～接遇とともに変えていく、利用者とのグッドな関係へ～
 - 児童デイサービス「どんぐり」
不便さが支援力を高めます? ～環境の改善に向けた取組み～
 - 中山の園総務部
リスクマネジメントの実践と情報の共有化
～目指せミスゼロ!成功の元帳づくり～

令和元年度 職員提案制度入賞者

- 【金賞】
 - 小野寺 三 穂 (いわて子どもの森)
家で遊べる遊びをSNSで発信しよう
 - 佐々木 茂 (松山荘)
残業整理・通院予定表作成の簡素化
- 【銀賞】
 - 菅 原 寿美子 (やさわの園)
やさわテストの開催
 - 前 澤 義 弘 (つつじ)
役立つ物に変えよう
- 【銅賞】
 - 一 井 万亀子 (こぶし)
みんなの作品展開催について
 - 田 上 礼 子 (視聴覚障がい者情報センター)
防災チェック表の見直しと避難時最終確認者の時短確認を検討する

令和2年度 二期職員採用試験のご案内

- 令和3年4月1日採用の正規職員を募集します。
- 試験日(1次試験): 令和2年12月1日(火) 13時20分～
 - 試験会場: いわて県民情報交流センター(アイーナ) 研修室812
 - 採用区分:
 - 総合職区分1 (令和3年3月に専門学校・短期大学・大学等卒業見込みの方(卒業後3年以内含む)で、かつ令和2年4月1日において年齢が25歳未満の方)
 - 総合職区分2 (総合職区分1に該当しない方で、令和2年4月1日において高等学校卒業以上、かつ20歳以上45歳未満の方)
 - 採用人数: 区分1～若干名、区分2～若干名
 - 受付期間: 令和2年10月19日(月)～11月18日(水)
 - ★法人採用説明会
 - ①10月20日(火)18時00分～ アイーナ(研修室812)
 - ②10月27日(火)18時00分～ Webによる説明会
- ※詳しくは当法人ホームページをご覧ください。

令和2年9月19日(土)にてしるもりの丘が開所しました。8月中旬の施設引き渡し後から本格的に引越し作業が始まり、連日続く猛暑の中、荷造り作業を行いました。



てしろもりの丘

てしろもりの丘から

片付けをしながらの梱包作業で重労働でしたが、職員、利用者さんと全員で協力して引越しを終えることができました。
(児童指導員 佐々木希)



引越しの様子

創作活動の紹介

救護施設 好地荘(花巻市)

好地荘の中央廊下は真夏になると西日が強く、気温が35度を超えることもあります。そこで、ペットボトルのラベルやお菓子の空き袋を利用して何か出来ないかと考え、健康活動グループでステンドグラスを作成することにしました。利用者・



いや〜、きれいだな。

職員の協力でたくさんの方々が集まり、利用者二人一人のアイデアで貼り付け、個性豊かなステンドグラスが出来ました。利用者からも「いいね。きれいだね。」との声が聞かれます。



廊下が華々しくなりました。



色鮮やかなステンドグラス

令和2年度 新採用職員紹介

令和2年
7月20日採用



岩手県立療育センター
看護師
おの 小野寺 咲 紀

明るく笑顔で頑張ります。

令和2年
5月1日採用



岩手県立療育センター
理学療法士
きのえ 甲 祐 美

前向きに頑張ります。
宜しくお願いします！

役員・評議員の紹介

(令和2年10月31日現在)

理事及び監事

監	監	理	理	理	常務理事兼中山の園所長	常務理事兼事務局長	理 事 長
事 古	事 鈴	事 齋	事 今	事 小田島	伊 藤	多 田	佐々木
内 保	木 都美子	藤 昭彦	野 真起子	島 守	信 一	繁 信	

※役職ごと五十音順

評議員

吉 江	三 上	米 田	橋 本	野 原	千 田	久 保	伊 藤
暢 洋	邦 彦	ハツ工	良 隆	光 勝	光 久	博 昇	

※五十音順